

町のうごき

本籍数	6,073
本籍人口	18,050
世帯数	5,179 (5,163)
住民登録人口	18,598 (18,572)
内訳	{ 男 9,101 女 9,497

昭和59年1月1日現在
()内は昭和58年12月1日現在

広報 てんのう

No.258

昭和59年

2月1日発行

発行・秋田県天王町役場 ☎(0188)78-2211~4
編集・企画室 印刷・秋田協同印刷 ☎(0188)23-7477~8

町青年ボランティア

屋根の雪おろしに

さわやかな汗



老人家庭に労力奉仕

「48豪雪の再来」を思わせる雪で不安な生活をしいられていた老人家庭に、青年らがすがすがしい労力奉仕作業を行った。

町青年ボランティア(会長菅生修二)では、一月二十二日、天王地区の老人家庭を訪ね、降り積もった屋根の雪おろしや雪寄せをかって出た。

この日、労力奉仕を受けた上の台の金子虎さん(71)宅は、妻ノブさん(65)との二人暮らし。昨年暮れに、虎さんもケガで入院してしまい厚さ三〇〜四〇センチにも積もった屋根の雪に

ノブさんは、ひとり戸の開け閉めもままならず困り果てていたところだった。会員らは、はしごをつかって屋根に登ると、スコップやスノーダンプで見る間にきれいにし

てしまった。同じくこの日に雪おろしをしてもらった上の台の金子勤治郎さん(77)は、「この歳では屋根に登ることも出きず、解けるのを待つばかりだった。これでゆっくり眠れます」と安どの表情を浮かべていた。菅生会長は「喜んでもらえてうれしい。またいつか機会を見て実施していきたい」とさわやかに語っていた。

「すべるから気をつけて」——青年たちの声をかけあいながらの作業が続く



厳しさの中に町消防団員としての使命感がたまたよう

▽秋田県知事表彰△

()内数字は分団名

○有功章

加賀谷豊治(8)

菅生周治郎(11) 菅原兼太郎(12)

○三十年勤続章

吉田新一(5)

○二十五年勤続章

児玉英逸(2) 鎌田健一(2)

柏崎昇(2) 桜庭俊雄(7) 渋谷

親(9) 佐藤健一(9)

○二十年勤続章

加賀谷儀勝(8)

桜庭金也(10)

▽秋田県消防協会会長表彰△

○顕功章

堀井佐一郎(二田)

○功労章

三浦友栄(大崎)

丸野内多助(9) 貝田仁郎(9)

○勤続章

伊藤良勝(1) 米谷洋一郎(2)

三浦文雄(5) 吉田幸雄(5)

三浦甚勝(5) 安田金幸(6) 菅井

林一(9) 加藤仁衛門(10) 安田

良治(11) 菅原忠治(12)

○精勤章

藤原広(1) 桜庭泰三郎(1)

一月九日に出初め式

有功章に

加賀谷氏ら三氏

町消防団の出初め式が、一月九日、制服姿もりりしい各地域の精鋭二百四十三名が出席して町公民館を会場に行われた。式典では、人員報告、団旗入場、火災の発生防止と団員の安全を祈願した後、永年にわたって消防活動に功績のあった方々を表彰。藤原町長の「今日を決意と出発の日とし、より一層精進してほしい」との式辞に続いて、柏崎消防団長が「益々団結を強固に、活気ある消防活動に務める」と答辞をのべると、団員一同、誓いを新たにしました。

- 小沼力(1) 谷欽作(1) 小柳繁 春(1) 菊地清春(1) 菊地正美 (1) 鎌田仁磨(2) 高橋宣雄(2) 石川延志(2) 藤原昭弘(3) 藤原忠紀(3) 菊地孝次郎(4) 安田丈吉(6) 菅生周蔵(11) 桜庭幸蔵(7) 佐々木幸博(8) 鈴木重明(9) 桜庭幸二郎(10) 菅生次雄(11) 菅原金之助(12)

▽男鹿南秋

支部長表彰△

○七年勤続章

小柳進(1) 戸田昇吾(2)

佐藤喜久俊(2) 菅原金之助(12)

大貫正男(12)

○優良消防団員

薄田芳則(1) 加藤晶伸(1)

桜庭浅春(2) 佐藤喜久俊(2)

伊藤美悦(3) 菊地徳蔵(4)

三浦洋(5) 安田義代(6)

▽男鹿地区

連絡協議会長表彰△

○五年勤続章

門間勉(1) 児玉一政(3)

三浦清孝(5) 三浦洋(5) 鈴木

菊男(6) 安田為久(6) 加賀谷

悦郎(8) 佐々木茂千代(8) 戸田

金美(10) 米谷喜市(10) 加藤光

男(10) 渋谷敏雄(11) 菅生次雄

(11) 菅生喜美雄(11) 菅生稔(11)

菅生勝美(11) 佐藤清幸(12)

○一般協力者

天王町江川漁業協同組合

菊地千和子(上出戸)

安田安範(羽立)

▽天王町長表彰△

○消防施設整備協力者

児玉金次郎(天王) 菊地

貞蔵(上出戸) 笹渕与一郎

(北野) 三浦牧男(野沢)

佐々木久太郎(棒沼台)

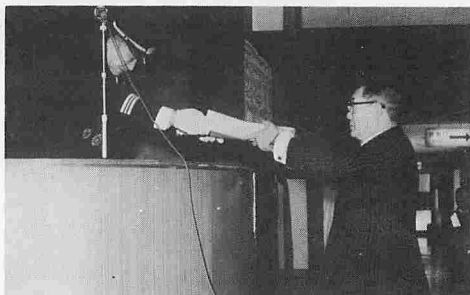
○無火災分団

第三分団 第四分団

第五分団 第六分団 第十分団

第十一分団 第十二分団

一般協力者として、表彰を受ける江川漁協の伊藤安正組長



火災や事故を発見したら、あなたはまず何をしますか？—あなたもいつか、119番へ通報する場面に出会うかもしれません。

消防ポンプ自動車や救急車が一刻でも早く現場に到着し効果的な活動をするためには場所、目標、火災や負傷者の状況などを「落ち着いて」「正確に」通報することが大切です

119番への通報は 落ち着いて 正確に

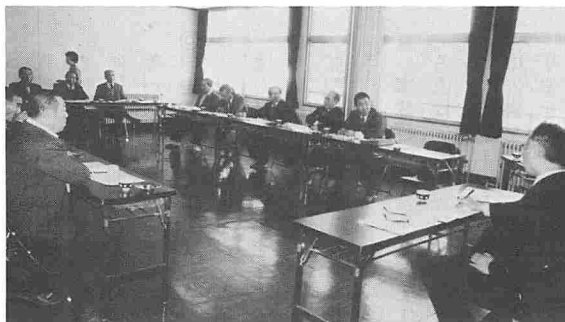
正確な通報は、素早い消火活動や負傷者の応急処置、病院への搬送を円滑に実施するために不可欠です。

だれもがいつでも「落ち着いて」「正確な」通報ができるよう、家庭の電話機のそばには住所、目標、氏名、および電話番号を日ごろから備えつけておきましょう。

水田利用再編第3期対策

59年度配分は 前年同様の206ヘクター

新たに水田利用再編第三期対策のスタートする昭和五十九年度の転作目標面積が、県から内示されたことに伴ない去る一月十九日、水田利用再編対策協議会が開かれた。会議では、第二期対策から更に厳しいものとなった第三期対策の他用途利用米の導入や転作奨励補助金・転作加算制度の見直しなど転作の推進方針を中心とした話し合いがなされ、次のとおりさだめた。



第三期対策に真剣な討議がかわされた

本町に配分された第三期初年度（昭和五十九年度）の転作等目標面積は、五十八年度同様の二百六ヘクターと定められ、このうち他用途利用米は一千八百五十俵。これに伴なう事前売渡申込数量は、うるち米で前年を四

百五十俵上回る十万六千三百七俵、もち米については四百五十俵減の三百俵が配分され、本町の転作圃場条件から見て厳しい目標面積となった。

目標面積の配分と 転作の推進方針

転作目標面積は、原則として二百六ヘクターを米生産農家個人配分（飯米農家には原則として配分しない）とするが、他用途利用米は転作目標面積の内数として一千八百五十俵を配分する。

また、地区及び集落ごとの話し合いにもとずき団地化等に重点を置いた転作目標面積及び他用途利用米の達成を推進することとした。

(一)個人別転作目標面積の配分

第二期対策と同様にして取り扱う。

(二)個人別他用途利用米の配分

他用途利用米の生産基準は、当該地区の平均基準収量をもつて配分し、その配分数量は三十キログラムを一単位とする。

(三)転作等目標面積の 公平確保措置

新規自己開田及び転作目標面積の未達成農家（一アール以上の未達成面積）には、第二期同様の公平確保措置を講ずる。

また他用途利用米にあつても意図的に横流し等の契約違反をした場合は、転作未達成として同様の措置を講ずる。

(四)転作等の推進

転作の生産拡大と転作田の団地化及び集団転作化を促進するため、町と農協など各関係機関で新たに転作関連事業を実施し、転作農家への生産意欲の高揚を図る。

なお、第二期対策の町奨励金及び農協、集荷業者による出荷奨励補助金は廃止する。

新たに実施される転作関連事業は次のとおり。

◎集団育成事業

(大豆・小麦)：三ヘクター以上の連担団地で、作業の協業化を促進する営農集団に原則として二年間補助金を交付。

(花卉)：一ヘクター以上の連担団地も同様とする。

◎単収向上総合推進事業

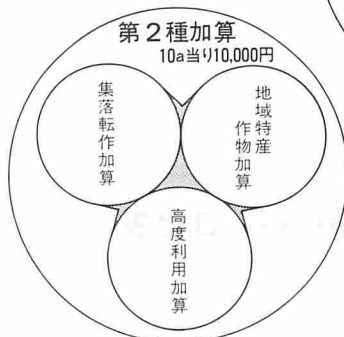
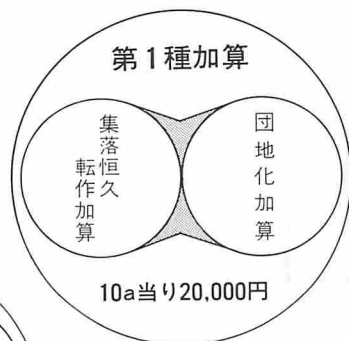
(大豆・小麦)：一ヘクター以上の集団で、十アール当り平均収量が二百四十キログラム以上で、その総生産量の五〇%以上を出荷した営農集団を対象に補助金を交付。

◎生産優秀集団褒賞事業

(大豆・小麦)：おおむね

―転作定着化推進加算―

(第一種加算と第二種加算は重複して交付しない)



転作奨励金は十アール当り八千円の減

三ヘクターの地続きの団地で十アール当り平均収量が三百キログラム以上とし、その総生産量の五〇%以上を出荷なおかつ、三等以上が九〇%以上である営農集団を対象とする。

客土事業を引き続き実施

(町単独補助事業)

町単独の補助事業としては第二期対策同様、水田利用再編対策推進事業として、地区

組合に推進費を交付する他、転作用砂質客土事業を実施する。

転作奨励金の基本額は、第二期対策より、十アール当り一律八千円の引き下げとなる。

また、加算制度にあつては第二期対策の計画加算、団地化加算は全て廃止され、新たに転作定着化推進加算制度が実施される。

※ これらの推進方針にもとづき、今月中に各地区で説明会を開催します。

六日から町県民税の

申告相談を実施

昭和五十九年度、町県民税の所得（昭和五十八年一月一日～十二月三十一日までの所得）申告相談を次のとおり行います。

▽申告期間

昭和五十九年二月六日～三月十五日まで。

◎申告をしななければ

ならない人

○昭和五十九年一月一日現在天王町の住民基本台帳に登録されている人（一月一日現在に他の市町村に登録されている人でも、生活の根拠が天王町にある場合は、天王町に申告しななければなりません）

○昭和五十八年中の所得が給与所得のみで勤務先から町長あてに給与支払報告書が提出されている人は原則として申告する必要がありませんが、次のような場合は申告する必要があります。

- ① 給与所得以外の所得がある場合
- ② 雑損、医療費控除を申告する場合
- ③ 二カ所以上の所得がある

人は確定申告をしなればなりません（例えば、給与所得と農業所得、営業所得等がある人）

◎申告をしなくてもよい人

○ 所得税の確定申告（青色または白色申告）をする人

○ 給与所得のみで、給与支払報告書が勤務先から提出された人

※ 事業税の申告を必要とする人は、町県民税の申告をすることによって事業税の申告書を提出する必要がありません。

▽申告相談のときの必要な書類

- ① 町県民税の申告書
- ② 国民健康保険証、社会保険証（家族構成のわかるもの）
- ③ 源泉徴収票、または給与証明書（勤務先からもらってください）
- ④ 営業所得の場合には所得計算内訳書
- ⑤ 国民健康保険税、国民年金支払医療費、生命保険料の領収書または証明書
- ⑥ 大農具の修理費（一農具五

万円以上のもの）、支払小作料、水田基盤整備費に係る費用、客土費、借入金利息等の支払い領収書、農協精算書

⑦印かん

昭和59年度 町県民税申告相談日程表

月日	曜日	対象地域	世帯番号(上2ケタ)	申告相談会場	受付時間
2. 6	月	上北野、追分西	50、51	追分地区児童館	午前9時30分～午後3時30分
7	火	追分、長沼	53、54、55	追分ことぶき荘	〃
8	水	牛坂	52	牛坂分館	午前9時30分～午後3時
		三軒屋	48	三軒屋分館	〃
9	木	上出戸	48、49	上出戸集落会館	午前9時30分～午後3時30分
10	金	出戸新町	46	出戸新町コミュニティセンター	〃
13	月	下出戸	44、45	下出戸分館	〃
14	火	二田、鶴沼台	41、42	鶴沼台児童館	〃
15	水	二田	39、40	天王町農村婦人の家	〃
16	木	二田	33、34、37、38	二田地区ことぶき荘	〃
17	金	二田	31、32、35、36	〃	〃
18	土	細谷	47	細谷分館	午前9時～午前11時30分
		蒲沼、椿沼台	43、59	蒲沼分館	〃
22	水	羽立	05、06	羽立分館	午前9時30分～午後3時30分
23	木	羽立	07、08	〃	〃
24	金	塩口	01、02、03	塩口分館	〃
25	土	児玉	25	児玉児童館	午前9時～午前11時30分
27	月	大崎	26、27、56	大崎生活館	午後9時30分～午後3時30分
28	火	大崎	28、29、30	〃	〃
29	水	江川	21、22	江川ことぶき荘	〃
3. 1	木	江川	23、24	〃	〃
2	金	塩口北野	57	塩口北野分館	午前9時30分～午後3時
		羽立北野	58	羽立北野分館	〃
3	土	渋谷	09	転作改善センター	午前9時～午前11時30分
		中羽立	04	中羽立分館	〃
5	月	神明町、上荒町	10、11、12	天王ことぶき荘	午前9時30分～午後3時30分
6	火	旭町、東荒町、東湖町、西荒町	13、14、15	天王本郷コミュニティセンター	〃
7	水	本町、下町、曲町下	16、17、18	〃	〃
8	木	曲町上	19、20	天王本郷分館	〃

※都合により地域の相談日に申告できなかった方は、他の会場又は3月9日～15日までに役場税務課で必ず申告してください。

所得税の確定申告はお早めに

昭和58年分の所得税の確定申告は、2月16日から受付が始まります。申告期限は3月15日ですが期間間近になりますと税務署はたいへん混雑します。

落ち着いて相談できなかつたり、長時間お待ちいただくようなことになりかねませんので、確定申告はできるだけ早く行うようにしてください。

贈与税の申告と納税を

お忘れなく

昭和58年分の贈与税の申告は、2月1日から受付が始まります。申告と納税の期限は3月15日です。

なお、贈与税額が5万円を超えていて、一時に納付することができないときは、担保を提供して5年以内の年賦で納めることができます。ただし、延納期間中は、年5.6%の利子税がかかります。

所得税、資産税の納税相談日程表

月日	曜日	相談内容	対象地域	相談会場	受付時間
2. 20	月	所得税、譲渡、山林、贈与	全町	天王町公民館	午前9時30分～午前11時30分 午後12時30分～午後3時30分
21	火	〃	〃	〃	〃

伝承文化の集い

新年短歌会

開かる

一月二十一日、新年短歌会が町公民館を会場に開かれ、昭和五十八年各賞を発表した。
〈功労賞〉
須田タツ子、児玉俊一、嵯峨すが子、畠山友子

〈年度賞〉
児玉俊一、児玉三朗、村木タケ、石井末吉、安田ツル
〈精励賞〉
児玉俊一、吉田四郎
〈努力賞〉
桜庭アヤエ、米谷多一郎外十八名。
〈助言賞〉
児玉三朗

保育園児を再募集

町では、湖岸・二田・追分各保育園の昭和五十九年度入園児を再募集します。
入園希望の方は、申請書類を添付の上、役場もしくは各保育園に申し込みください。
※ 詳細については、役場民生係または、各保育園にお問い合わせください。

空高く舞い上がるタコに

80名の児童がタコづくりに挑戦

うれしさいっぱい



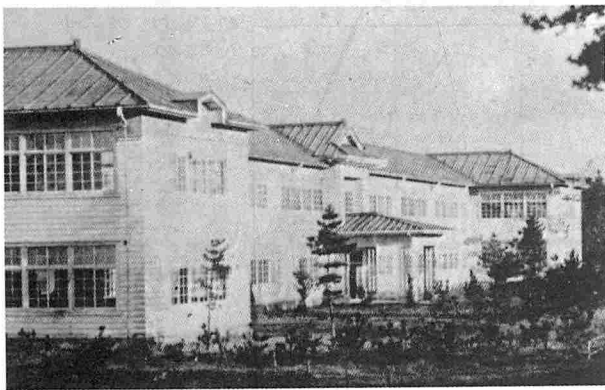
伝承文化の集いが、1月11日追分地区児童館を会場に開かれた。この催しは、町内の児童が一同に集い手づくりの創作活動を通じて古き良き時代の遊びに慣れ親しみながら健全育成につとめようとするもの。当日は、約80名の児童が参加し、引率の父兄から指導を受けながら一生懸命タコづくりに挑戦。

骨組みが大切なポイントとあって、使い貫れないナイフを手に「竹ひごづくり」に真剣な表情で取りくんでいた。

午前中にほとんどのグループが骨組みを終了。午後からは、「蛇拳」、「嵐」など思い思いの図柄を描いて見事に完成させ、いよいよ試験飛行。

戸外に元気よく飛びだしたものの本番前に早々と電線に引っかけ苦心作が一瞬にして水の泡となるグループや、空高く舞い上がるタコにうれしさいっぱいのグループなど悲喜こもごもの様子。

まっ白な雪を体いっぱい子どもたちの笑い声がいつまでも続いていた。



統合になった新校舎

野小學校ヲ合併シ 適當ノ位置ニ設置セラル、様取斗ヲレタシ」と。
この意見書に対し、天王尋常高等小学校の所在地・本郷出身の議員を中心に次ぎのような烈しい反論がなされた。
○二校ヲ一校トスルコトハ時期尚早ト思ヒマス

郷土史コーナー【136】

学校教育の沿革 ⑪

天王小・羽立 北野小の統合

昭和十年三月二十四日の天王尋常高等学校の焼失を待っていたかのように同月三十日の村議会に議員十一名(議員総数十八名)の連署のある意見書が提出された。
意見書に日く「現在ノ如ク天王小學校羽立北野小學校ノ存置ハ村教育並ニ村經濟上幾多ノ支障アル事実ニ顧ミ本員ハ兩校ニ於ケル年々學級増加ノ頃向ト夫レニ伴フ村經濟ノ膨脹ト併セテ兩校存置ヨリ來ル教育上ノ缺陷其他ヲ熟視シテ断然本村教育並ニ經濟百ノ大計ヲ企画スルガ為メニ天王小學校羽立北野小學校ヲ合併シ適當ノ位置ニ設置セラル、様取斗ヲレタシ」と。

採決の結果は、賛成者十一名、反対者六名は、途中退場してしまつた。(欠席一名)
これ以後、県知事提出の意見書、答申書の扱いをめぐって、兩派は、ことごとく対立し、この件が解決したのは、十一年八月四日の議会に於いてであった。八月二十一日付県報に「天王・羽立北野兩校合併、天王尋常高等小學校ト称ス」と告示された。

一木一草とてない砂原一天王字児玉八二の地に七万六千五百四十三円の工事費をもって新校舎が落成したのは、昭和十二年十二月のことであった。
二校舎の火災を克服して、明治以来の懸案事項「天王・羽立・二田ヲ合一シテ一ノ完全ナル校舎ヲ設立スルコト。三校通学区域ノ殆ド中央ニ近キ児玉村ヲソノ位置トスルコト(明治の郷土誌)」が漸く解決をみたのである。(石川記)

わたしと天王町

社会の変化に

対応できるように



蒲沼 鷲谷 松枝

十年ひと昔と言いますが早いもので、私が天王町に

この十六年の間に天王町も随分変わりました。道路もほとんど舗装され、冬期間の除雪作業は、都市部より行き届いています。

そして、地方色豊かなこの町を子どもたちに引き継いでいくことが私たち大人の使命でもあると思うので

でも、周囲の恵まれた環境の中で育つ子どもたちが、高校を卒業すると県外に就職するのはなぜでしょう。都会へのあこがれ？

家庭バレーボール大会 2月19日に開催

第四十 回天王町 家庭バレーボール大会が次のとおり開催されます。

〇第一会場(若妻の部) B&G天王海洋センター

〇第二会場(主婦の部) 天王町公民館

〇第三会場(壮年の部) 天王小学校体育館

健診と予防接種の日程表

Table with columns: 月日, 健診名, 対象, 受付時間, 会場. Rows include children's health checkups and vaccinations for February.

〇第四会場(青年の部) 天王中学校体育館 申し込み及び監督会議 二月十日(金)午後七時まで

町育英会貸与生を募集

募集

町では、昭和五十九年度天王町育英会貸与生を次のとおり募集します。貸与生の対象は、本町に二年以上在住し、高等学校、高等専門学校及びこれに準ずる学校、各種大学または、これに準ずる学校の入学希望者及び在学生で、学術優秀、品行方正で学費の支弁が困難と認められる方です。

その他詳細については、事務局へおたずねください。(077-81-2111)

奨学金貸与表

Table with columns: 貸与対象, 貸与人数, 貸与金額, 返還期間, 返還方法. Details loan amounts and terms for high school and university students.

二月二十六日に 卓球大会

町卓球協会では、次により全町卓球大会を行います。とき 二月二十六日(日)

参加資格 町内に居住もしくは勤務している者で、中学生以上

参加費用 団体戦：一組(三名)千円 個人戦：……三百円

申し込み先及び期日 二月二十日(月)までに、天王宇上北野 菅井林一まで (077-31-2155)

善意ありがとう

このたび、次の方々から善意が寄せられた。〈町社会福祉協議会に〉

〇天王宇江川二九一三の田仲誠一さんより、父誠さん死亡の際の香典返しとして金二十万円。

〇天王中学校生徒会より、文化祭の諸売り上げの収益金として金二万五百円。

〇渋谷子ども会より、子ども会なまはげ行事の収益金として金五千円。

〇神明町子ども会育成会、(会長小林茂)より、なまはげ行事収益金の一部として金九千円。

〇江川青年会(会長伊藤多賀志)より、なまはげ行事の収益金として金一万円。どうもありがとうございます。

ふるさとペンリレー

働きながら

学んだ4年間

鈴木絹子
(天王出身・旧姓深川)

上京して26年、天王で過ごした年月よりも、こちらでの生活の方が長くなりました。

集団就職で上京以来、中学しか出ていなかった私にとって、病院勤めと夜間高校に通う4年間は苦しくもあり、又楽しかった時期でもありました。高校をでて



からは、英語を勉強して貿易会社に勤務、現在に至っています。

今主人と二人氣楽な生活を送っています。楽しみは、土日にやるテニス、それに読書も好きですね。

ふる里での思い出は、いろいろありますが、夏になると真黒になって泳ぎ回った八郎湖、大晦日のなまはげ、一時間近くかかって通った中学校の事などがなつかしく思い出されます。寒風山にもずいぶん登りました。

私にとって、ふる里は親や友達がおり、温かいぬくもりを感じるところです。帰郷する度に秋田の変わりゆく姿が目に入り大変うれしく思う反面、産業や工業の発展と共にもう少し交通の便が良かったらと思いますね。

これからは、ますます難かしい時代になってゆくでしょうが、天王のもっている良さはいつまでも変わらずにと願っています。

藤原分館長は「年配の方も気軽に参加でき、大会は思った以上に盛会であった。私たちの中から更に強力なチームを作り綱引き日本一を勝ちとってほしい」とにこやかに語ってくれた。

大崎 吉田 兼広
江川 伊藤テツエ
北国の性格でこの月身構える
江川 伊藤 昭光
法要の席順とまどう父代理
大崎 吉田 義雄
出かせぎの村は夕暮れ早過ぎる

白魚船慰霊塔拝みて舟走る
塩口 桜庭 セツ
寒本堂和讃唱うる鈴の音
天王 京谷 郷愁
遭難碑一瞬早し秋の雲
塩口 桜庭 慧子
夢多き夜の長さや雪の音
吹雪夜の不眠に軋む暴走車
二分 安田 鹿山
追分 岳峰



男子決勝トーナメントの下出チーム対出戸新町チームの試合では、下出チームが前回優勝の貫録をみせて圧勝し、決勝

若者顔負けのスピードとパワーは、迫力満点
優勝
羽立チーム
出戸新町チーム
大崎チーム
上出戸チーム
下出戸チーム
下出戸チーム
準優勝
第三位
第三位

下出戸(男)二連覇なる

女子は羽立が優勝

一月十五日、B&G天王海洋センターを主会場に第五回ドッジボール大会が行われた。ふだんスポーツに親しむ機会

この大会には、昨年を二チーム上回る十三チームが参加。この大会には、昨年を二チーム上回る十三チームが参加。コート縦横無尽の走りっぷり。男子決勝トーナメントの下出チーム対出戸新町チームの試合では、下出チームが前回優勝の貫録をみせて圧勝し、決勝

ドッジボール大会

に進出。また実力伯仲の上出戸チームと大崎チームの対戦ではお互い相譲らずシーズンゲームを展開。からくも上出戸チームが十五対十四で逃げきった。

準優勝
第三位
第三位
大崎チーム

江川分館

古いも若きも 元旦に綱引き大会

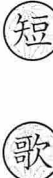
ワッショイワッショイ



ひたいに玉の汗を浮かべ、大きな声援に力の限り綱を引く

開かれ、チビツ子から年配の方まで約四百名がワッショイワッショイの掛け声も勇ましく和気あいあいの楽しい一日を過ごした。

一本の太い綱は、部落の連帯を意味し、江川漁協の全国大会経験者が、それぞれの地区に分かれてリードオフマンの役目を担う。



不老不死の花と名づけて手作りの花束くれし孫よいとときり
上江川 嵯峨すが子
火葬せし温りさめぬ父の入歯を形見に受けて手の平に抱く
ハラヘ 児玉 俊一
聴きたまへ『気球に乗ってどこまでも』ロックの調べはずむリズムを
二分 北島 節代
若き日を恋うるが如く今朝の夢に勤めし頃の人のみ出でて
追分 海山 礼司
少年の新聞配達終わりにしか白き息吐き犬とたわむる
二分 真壁 キサ
歌ごころ沈みし池に掌を入れて一ひら一ひら掬いとりたし

国民年 家計の負担も大きくなりま
す。
限までに納めておき
ましよう。
保険料を納め忘れたまま
にしておき
ますと、万
一のとぎに年
金を受けられ
なかつたり将
来受けるべき
年金額が少なかつたりします。
最近では、保険料が物価とと
もにスライドし高額となつて
いますので、未納のまま放置
しておきますと、納付時には

保険料は

所得控除されます

控除を受けられるのは、昭
和五十八年中に納めた保険料
です。これには、翌年以降の
保険料についての前納分や納
め忘れた分も含まれます。

お手元の領収書などで、こ
の一年間に納めた保険料額を
確認の上、確定申告の際には
忘れずに控除の手続きをして
ください。

なお、皆さ
んが納めた昭
和五十八年の
保険料は次の
とおりです。

◎昭和五十

八年保険料(月額)一月から
三月まで、五、二〇〇円、四
月から十二月まで、五、
八三〇円、付加年
金、四〇〇円

不慮の事故に備え

交通安全共済に

私たちの身近なところで、
毎日のように痛ましい交通事
故のニュースが報じられてい

ます。

「車社会」の発達に伴なつ
て生活のスピード化が図られ
た反面、常に交通事故への配
慮が運転者のみならず、家族
の方々にも必要となつてきて
います。

「備えあれば憂いなし」交
通災害共済組合制度は、お互
いの助け合いによって交通事
故の被災者を救済し、明るい
生活を守ろうとするものです。

万一の交通事故に備え、家
族そろって交通安全共済に加
入しましょう。

加入できる人

町在住の人で、住民基本台
帳に登録されている人、また

不用犬の回収

不用犬の回収を次により行
います。

○回収日時

昭和五十九年二月十五日(休
午前八時三〇分～九時まで)

○受付場所

役場窓口(印鑑持参の上、
おいでください)

職場スポーツ指導者の 研修講座を開設

県教育委員会
主催による、昭
和五十八年度職
場スポーツ指導
者研修講座が、
次のとおり開設
されます。

二月十七日(金)
と
ころ

県立スポーツ
会館

参加対象

職場スポーツ
活動

指導者(担当者)
で先着五十名。

申し込み 申し込み書を添え
二月十四日(火)までに県立ス
ポーツ会館へ申し込みくだ
さい。なお申し込み書は、
B&G天王海洋センターに
も添付してあります。(電話
申し込みも可)

県立スポーツ会館
(☎六四一七九一一)

慶弔だより

お誕生おめでとう(十二月中)

- 追分西 堀井英二
- 二田 長女千恵子
- 佐藤義明
- 安田照秋
- 長女あかり
- 上江川
- 上北野 長男秀幸

- 天王 石川徹也
- 塩口北野 船橋秀人
- 追分西 池端健一郎
- 二田 佐藤嘉隆
- 長女恵美
- 上江川 越後英彦
- 上江川 長女友紀子
- 上江川 西村博行
- 上沖中谷地 三浦英之守
- 塩口北野 二田村寿信
- 天王 二女枝里子
- 大野庄一
- 三女裕美
- 徳山清一
- 二女亞美
- 松井敏勝
- 二男勝運
- 柴田大樹
- 長男大樹
- 鈴木雅人
- 上沖中谷地 長男雅人

- 天王 京谷隆一
- 男鹿市 高桑明子
- 東京都 深井喜一
- 昭和町 青木直子
- 天王 柏崎真佐人
- 二田 小柳幸子
- 高橋賢郎
- 米谷一恵
- 高橋幸美
- 河辺町 川越真奈美
- 男鹿市 船木雅彦
- 男鹿市 児玉さつき
- 北野 加賀谷章
- 追分 加賀谷真紀子
- 男鹿市 加藤由美子
- 秋田市 佐藤由美子
- 秋田市 持主和弘
- ハラヘ 柏崎郁子
- 二田 大関勇二
- 富山県 加治幸代
- 天王 越後谷寛法
- 高知県 明石洋子
- 羽立 安田又雄
- 丸屋美智子
- 不動下 桜庭鉄美
- 横浜市 館恵子

- 追分西 中川勝三郎65才
- 追分西 佐藤正一69才
- 追分 武田ミワ82才
- 道合 石川民之助79才
- 上沖中谷地 吉田ヨリ83才
- 羽立 安田勝雄57才
- 北野 安田慶太郎70才
- 一向 田仲誠64才
- 二田 鈴木礼吉76才

おくやみ申し上げます

追分西 堀井英二
二田 長女千恵子
佐藤義明
安田照秋
長女あかり
上江川
上北野 長男秀幸

産ぶ声は無限大なり早春光
ひと区切りおいて押しくる凍
て返り
面とれば少年匂う寒稽古
春隣り医師に伺い立てる酒
ひれ酒に相好崩れ春の雪
春の雪手酌で足りる美酒地酒
大正の言葉遠のく春隣り
別の顔粧る鏡へ早春光

俳句「早春84」

渡部 六愁

私たちの身近なところで、
毎日のように痛ましい交通事
故のニュースが報じられてい